

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県下野市下古山 2947-1

名称 株式会社 八洋フーズ

宇都宮営業所

代表者 所長 石川 和則

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

地域社会に貢献できる「生活インフラ企業」として、八洋は自動販売機で飲料や食品・物品を販売する事業、コンビニ事業、電気小売事業、宅配水事業を展開。SDGs がめざす未来の実現に向け、持続的な成長の実現と中長期的な企業価値向上に取り組んでいきます。

3 側面 (主な分野 に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日：令和4年3月	要件2の 関連する 番号
環境 社会 経済	1 1 ・ 本社周辺、及び各営業所において清掃活動を定期的実施 1 2 ・ 廃棄商品（未利用の弁当・惣菜・パンなど）の3分の1を、家畜の飼料として、コンビニ型自販機（ASD）を運営している一部拠点で廃棄商品のリサイクル（飼料化）	1 1 ・ 2030年までに本社+各営業所にて計2160回の活動を最低目標回数に設定する 1 2 ・ リサイクル率を現行平均10%から15%へUPさせる（2030年までの9年間平均15%）		11
環境 社会 経済	3 ・ 地域に貢献したいという創業精神により、1992 年以来継続して「東京多摩いのちの電話」への寄付活動を実施。尊い命を救う活動をバックアップ 4 (1) ・ 地元の小学校が毎年複数回行っている「職業学習」に全面協力 4 (2) ・ 親を亡くした子供たちや、障がいなどで親が働けない家庭の子供たちを奨学金・教育支援	3 ・ 毎年100万円、2030年までに900万円を継続的に寄付する 4 (1) ・ 2030年までに職業学習を年間2回計18回は最低実現回数とする 4 (2) ・ 毎年50万円、2030年までに450万円を継続的に寄付する		33

環境 社会 経済	9・キャッシュレス対応自販機の 展開促進	9・2030年までにキャッシュレ ス対応自販機を現行の15%から2 5%へ切替する		31
-----------------------	-------------------------	---	--	----

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第3号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・要件2に記載した取組との関連性がある場合には、「要件2の関連する番号」に番号を記載ください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。